

広報

ひだ

飛驒市役



もくじ

- 特集 就任のごあいさつ
議員の皆さんを紹介します
選挙の結果
- 連載の庭
- 情報の広場
- まちの話題いろいろ

(2～3)
(4)
(5)
(6～7)
(8～20)
(21～23)

2016年

3月

No.146

都竹新市長 初登庁
(3月7日)



就任のごあいさつ つづく じゅんや 飛驒市長 都 竹 淳 也

市政運営

3つの姿勢

1 融和と対話

○地域間の市民レベルの交流を深め、飛驒市全体の融和を目指します。

○市民の皆さんとの対話を徹底し、市民の皆さんの声と思いに沿った政策を進めます。

2 交流と連携

○飛驒全域や県内、北陸、全国のすぐれた人材や企業、団体、大学等との交流を深め、互いの強みを生かした政策を進めます。

○飛驒市を多様な交流の舞台とし、人と人が出会い、ふれあう場とすることで、賑わいと新しい価値を創造します。

3 挑戦と前進

○いいと思うことはやってみる、どんな困難な課題でも乗り越える方法を考える、という前向きな市政を進めます。

○新しい発想で、チャレンジを積み重ね、飛驒市発の政策を生みだします。

4つの重点施策

1 強みを活かした元氣な飛驒市づくり

○観光誘客の拡大と観光消費額アップを図ります。

○小規模事業者の稼ぐチカラの拡大と雇用創出力の向上を支援します。

○畜産や高冷地野菜など強みを生かした農業を支援します。

○特産品を開発し、販路の拡大を図ります。

○移住・定住の拡大に向け、仕事と住まいの確保を支援します。

○他地域との交流を深めるための道路網の整備を推進します。

2 いつまでもあんきに暮らせる飛驒市づくり

○高齢者を支える福祉人材の育成に取り組めます。

○障がいのある方とその家族が生涯にわたって安心できる体制づくりに取り組みます。

○安心して医療が受けられる体制の確保に取り組めます。

○健康寿命を伸ばすための健康づくりを進めます。

○生活困窮者に対する暮らしの支援を進めます。

○自主的な防災体制を整えるとともに、治山治水対策を推進します。



このたび、第三代目の飛驒市長に就任いたしました。ここに至るまでの間、「元気で、あんきな、誇りの持てるふるさと飛驒市」をつくりたいという思いをお話ししながら、市内全域を回り、さまざまな現場を拝見させていただくとともに、市民の皆様方からお話をうかがってまいりました。

その中で、「飛驒市を一つにして、未来に向けて前進させてほしい」という期待、「若者が住み続けられるようなまちをつくってほしい」という願い、さらには「みんなが飛驒市に対して明るい思いを持てる

ようにしてほしい」というご要望を数多くお聞きしました。

人口減少が進む中ではありますが、飛驒市には全国に誇れるような地域資源が豊富にあり、まちづくり活動も活発で、大きく発展できる潜在力をもっています。

私は、市民の皆様とご一緒に考え、悩み、動き、笑いながら、こうした芽を伸ばし、前向きに動き続ける市政をつくることで、皆様の声にお応えしていきたいと考えております。どうぞご支援、ご指導をよろしくお願い申し上げます。



3 誇りの持てる 飛驒市づくり

- ふるさとの宝探し、光探し、自慢づくりを進めます。
- 地域間の交流を促進し、お互いのよさを知りあう取り組みを進めます。
- ふるさとの歴史や文化、社会を知るふるさと教育に取り組みます。
- 伝統文化の発展的な継承と後継者育成に取り組みます。
- 子どもたちの地域づくりへの参加を通じた教育に取り組みます。

4 未来を支える人材に 満ちた飛驒市づくり

- 子育てしやすい地域づくりを目指し、家族をサポートする体制づくりに取り組みます。
- 子どもたちの強みを伸ばし、自信を育む教育に取り組みます。
- U・Iターン就職を含め、地元企業の人材確保を支援します。
- 女性の自由な活動を応援し、地域の活力につなげます。
- 高齢者が活躍できる仕事と生きがいづくりに取り組みます。

行財政運営

- 長期的展望に立った持続可能な財政を構築します。
- 県や国への政策提言を通じて、予算とプロジェクトを獲得します。
- 公平公正なルール・制度を構築し、柔軟に運用します。
- 市の情報発信力を生かしたPRなど予算をかけない支援を強化します。

都竹市長のプロフィール

氏名：都竹 淳也（49歳）
 住所：古川町
 生年月日：昭和42年3月2日
 血液型：B型
 略歴
 昭和60年：斐太高等学校卒業
 平成元年：筑波大学社会学類卒業
 平成元年：岐阜県庁入庁
 平成7年：自治体国際化協会シンガポール事務所所長補佐
 平成13年：梶原拓知事秘書
 平成17年：古田肇知事秘書
 平成20年：総合政策課課長補佐
 平成21年：商工政策課課長補佐
 平成26年：障がい児者医療推進室長

市民の皆さんに都竹市長を知っていただくために素顔とプライベートをインタビューしました。

趣味は？

音楽鑑賞です。クラシックが中心ですが、サザン、ミスター、いきものがかりなどもよく聴きます。

好きな言葉

「明日は好日」どんなことも前向きにとらえる気持ちを思い出させてくれます。

休日の過ごし方は？

のんびり音楽を聴いたり、本を読んだり、昼寝をして、アタマを空っぽにします。

好きな本や映画、音楽

山崎豊子「大地の子」、黒澤明「七人の侍」、ブラームス「交響曲第2番」、MCH「Queen」イノセントワールド」など

長所は？

何でも前向きに考えて、新しいことに柔軟にチャレンジすることです。

好きな食べ物

鶏ちゃん、とんちゃん

短所は？

納得するまで妥協できないことです。

好きなスポーツ

大のスポーツ音痴ですが、観るのは好き。特にプロ野球は中日ドラゴンズの熱烈なファンです。

議員の皆さんを紹介します

2月14日、一般選挙により、現職6人、元職1人、新人7人の14人が飛騨市議会議員に選ばれました。

今後4年間、市民の代表として、市民の声を市政に反映させるために活躍されます。

今回、議員になられた皆さんに抱負を伺いました。

議席 番号	ふりがな 氏名(年齢)	
●●町●●	所属・当選回数	
	抱負・公約など	



8 まえかわ ふみひろ
前川 文博(45)
神岡町船津 無所属・2回
雪への対策、買い物弱者対策、公共交通の改善。これらを整え人口流出を防ぐ。子どもから高齢者まで、住みやすい飛騨市を目指す。



1 なかたに しょうご
仲谷 丈吾(35)
古川町金森町 無所属・1回
感謝、初心を忘れず、謙虚な姿勢で議員活動に取り組んでいきたいと思います。皆様の変わらぬご支援、ご指導よろしく願いいたします。



9 なかしま くにのり
中嶋 国則(64)
古川町信包 無所属・2回
飛騨市活性化の切り札である、ふるさと納税(ふるさと応援寄付金)をさらに推進し、飛騨市をさらに活気ある豊かな市へ変えていきます。



2 いばた こうじ
井端 浩二(54)
古川町金森町 無所属・1回
今まで色々な団体で活動させていただいた経験を活かし、市民の目線、民間の感覚を持って安心して暮らせる市を目指し頑張ります。



10 ほらぐち かずひこ
洞口 和彦(69)
神岡町山田 無所属・2回
尊重と融和の精神で全市民が連帯できる体制を確立し、少子高齢化・人口減の危機を打開し、夢と活力ある、安全で安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。



3 さわ しろろ
澤 史朗(55)
古川町末広町 無所属・1回
古い体質の議会を一新し、活性化する議会を目指す。三世代が安心して暮らせるまちづくりの推進。時代を先取りする特色のある教育の提案。



11 のむら かつのり
野村 勝憲(72)
古川町上町 無所属・2回
地域の資源を活かし、自らの知恵と汗で地方創生に全力で取り組み、官民一体で子や孫たちが安心して共生できる元気なふるさとづくりを目指す。



4 すみだ きよみ
住田 清美(59)
古川町上町 無所属・1回
皆様の声を聞きながら、雇用の確保・子育て支援の拡充・女性の活躍推進・産業の発展などについて市政に反映いたします。



12 もりした しんじ
森下 真次(62)
宮川町称宜ヶ沢上 無所属・4回
飛騨市の元気づくりに努力する。現状を見直し、小さな町でも活気があり、何度も行ってみたくなる地域づくりに努力する。



5 もり かなめ
森 要(63)
古川町増島町 無所属・1回
市民の幸せと安全で安心できる飛騨市を目指します。そのため、市民との情報交換に努め、積極的に政策提言をしていきます。



13 たかはら くにこ
高原 邦子(58)
神岡町釜崎 無所属・4回
新市長の誕生で市政への期待が高まる中、二元代表制の一翼を担う議会の一員としてより良い市政のため、議員資質向上に努めたい。



6 なかむら けんきち
中村 健吉(64)
古川町杉崎 無所属・1回
今こそ、故郷に愛と誇りを！市民の故郷に寄せる愛情を基に、子孫に誇れる飛騨市の未来創造作業に参加します。



14 くずたに ひろのり
葛谷 寛徳(65)
神岡町吉田 無所属・4回
ノーベル賞のブランドを活かした街づくりと先端科学都市構想の実現。医師の確保と地元企業や商店を積極的に支援し雇用を守る。



7 とくしま じゅんじ
徳島 純次(67)
神岡町東町 無所属・1回
市民が中心の市政を築き、福祉・医療・介護の充実を図ります。職場を創出し財政を健全化し、活気のある街づくりに邁進いたします。



平成28年2月14日執行

飛驒市長選挙及び飛驒市議会議員選挙結果

飛驒市長選挙

市長選挙は2月7日告示され、都竹淳也氏（49）
 Ⅱ無所属Ⅱ以外に立候補の届出はなく、無投票で三代目市長に当選し、2月15日、平澤良明選挙管理委員長から当選証書が付与されました。



敬称略

敬称略

飛驒市議会議員選挙

市長選挙と同時に告示された議会議員選挙は、定数17人から14人となりました。
 定数14人に対し、18人が立候補し、次のような選挙結果となりました。

無投票当選

	氏 名	
当	都 竹 淳 也	無・新

	氏 名		得票数
当	仲 谷 丈 吾	無・新	1,507票
当	井 端 浩 二	無・新	1,241票
当	住 田 清 美	無・新	1,202票
当	葛 谷 寛 徳	無・現	1,133票
当	中 村 健 吉	無・新	1,112票
当	澤 史 朗	無・新	1,073票
当	高 原 邦 子	無・元	1,043票
当	森 下 真 次	無・現	1,017票
当	洞 口 和 彦	無・現	980票
当	森 要	無・新	966票
当	中 嶋 国 則	無・現	907票
当	前 川 文 博	無・現	860票
当	野 村 勝 憲	無・現	789票
当	徳 島 純 次	無・新	776票
	池 田 寛 一	無・現	768票
	籠 山 恵 美 子	共・現	753票
	面 手 悦 子	共・新	440票
	尾 崎 賢 司	無・新	187票

当日有権者数	21,276人
投票者総数	16,890人
有効投票数	16,754票
無効投票数	136票
投票率	79.39%



当院では、手術予定の患者さんとご家族に対し、手術室看護師が「手術前訪問」を行っています。

手術室は、たくさんの方の医療機器に囲まれ非日常的な雰囲気であるため、患者さんの多くは不安を抱えたまま入室されます。そこで、手術前訪問を行い患者さんと面識を持つ事で入室時にピークに達する不安感を和らげ、精神的に落ち着いた状態で麻酔や手術が迎えられるように心掛けています。

また、医療情報や知識不足は不安を募らせる原因となるため、患者さんの疑問に対し、わかりやすい言葉で正確な情報提供が出来るように努めています。これらの手術前訪問は「患者さんにとって役立つことが出来た



のか」という事を把握するため、昨年10月からアンケート調査を行っています。アンケートからは「不安が軽減され、今後も続けて欲しい」という意見が多数聞かれ、手術前訪問の必要性を再確認することができました。今後もアンケート調査を続け、患者さんの声を聞きながら一人一人の方に合った手術前訪問を目指し、安心して手術に臨めるように努めていきたいと思っています。皆様のご理解とご協力をお願いします。



まちを守る！消防



消防団員募集！

【自分達の町は自分達で守る】

消防団員は、ボランティア的活動をする非常勤の特別職の地方公務員です。消防活動の他、地震災害への備え、火災予防、応急手当など、自らの手で地域を守る活動に参加しませんか。

飛騨市消防団では平成28年度新入団員を募集しています。男女問わず、地域のために一歩踏み出す勇気をお待ちしております。

◆消防団の主な活動◆

- ・災害防衛活動
- ・各家庭の防火指導や地域の巡回広報などの火災予防活動
- ・救命処置の普及活動

◆消防団員になるための条件◆

- ・消防団の管轄区域に居住し、又は勤務していること。
- ・年齢が18歳以上であること。
- ・心身共に健康であること。



【消防団水防団応援事業所募集！】

県内で活動する消防団員を応援していただける店舗・企業を募集しています。

応援事業所に登録すると…

◎「消防団、水防団を応援しているお店」として企業や店舗のPRになります。

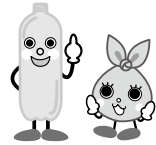
◎「地域防災力の要である消防団水防団の応援」を通じて、地域社会の貢献につながります。

問 岐阜県危機管理本部消防課
058-272-1122



飛騨市の ゴミ処理

第8回 「ごみ処理手数料 の減免について」



第8回は、「ごみ処理手数料の減免」についてご紹介します。

今回は利用しないことが一番ですが、有事の際に知っているという得をする制度です。

災害の発生などで被災した場合、「飛騨市廃棄物の処理及び清掃に関する条例・施行規則」により、ごみ処理手数料を減免することができます。

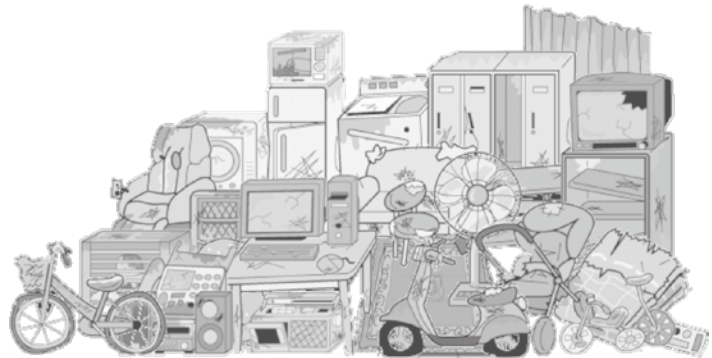
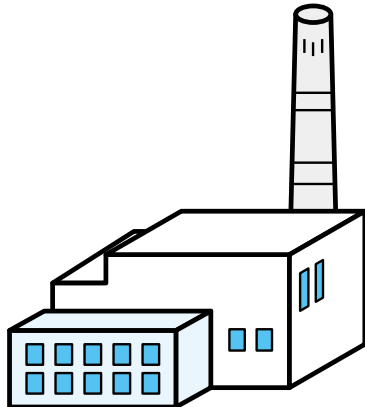
一般的に多い火災の場合は、消防署で「火災証明書」の交付を受け、それを持って市役所環境課の窓口で一般廃棄物処理手数料の減免申請を行ってください。

なお、減免申請ができるのは、一般廃棄物に限りますのでご注意ください。

※ごみの持ち込みに際しては、飛騨市クリーンセンター、若しくは飛騨市リサイクルセンターへ事前にお問い合わせください。

問

・クリーンセンター
・リサイクルセンター
0577-73-3069
0577-73-2121
0577-73-7482



みんなで活かして
楽しい毎日!

飛騨の薬草を学ぶ 教養講座

ク コ

先月は体の解毒についてお話ししました。今月は、体にじっくりと元気をつけていき、数年〜10年先に驚く程の若さを手に入れる、そんな働きを持つクコの実を紹介します。

クコの実はその鮮やかな紅さから、杏仁豆腐の上にのせるなど、中華料理のアクセント等として使われており、そのため食料店などでまとめ売りされていて、比較的まとまって手に入れやすい薬草です。乾燥された状態の方が活用もしやすく、また保存も容易です。中には、極端に加工してあることで肝心の有効成分が抜けてしまっているものもあるので注意してください。

そのクコですが、毒性がなく、たくさん使っても長期間使用してもよい生薬である上品（じょうほん）に分類されます。むしろ継続して長くとり続けることで効果が次第に強く表れるものです。

ちなみに上品の他に中品（ちゅうほん、梅など。そのままでは毒だが加工することで上品になる）や下品（げほん、トリカブトなど。

基本的に毒なので治療のために一時的に用いる）があります。

クコをひたすら根気に長期間とり続けることで滋養強壮、胃腸を整え、リンパの流れを良くし、腎臓病や糖尿病、神経痛やリウマチ、肝機能、動脈硬化も改善と様々な効果を得ることができます。

真つ赤な実には血行を良くするベタインやアキサンチンが含まれるそう、最近アンチエイジングに効果が高いと注目されているそうです。

クコの実はそのまますべて少量ずつ食べる、焼酎につけて薬酒として飲む、汁や鍋の具に入れる、おひたしなどでも食べることができます。

体力の落ちた人や病弱な人には数週間から数か月で効果が出ますが、通常は数年以上継続することで驚く程の効果が実感できるものです。

これまで薬草は乾燥させてお茶に、焼酎につけて薬酒に、といった加工することをお伝えしていますが、乾燥したクコならば、普段のちよっとしたお菓子代わりに食べることができるので、とても手軽です。



（村上光太郎「薬草を食べる」より）